

市民の皆さんへの市議会アンケート調査を行いました

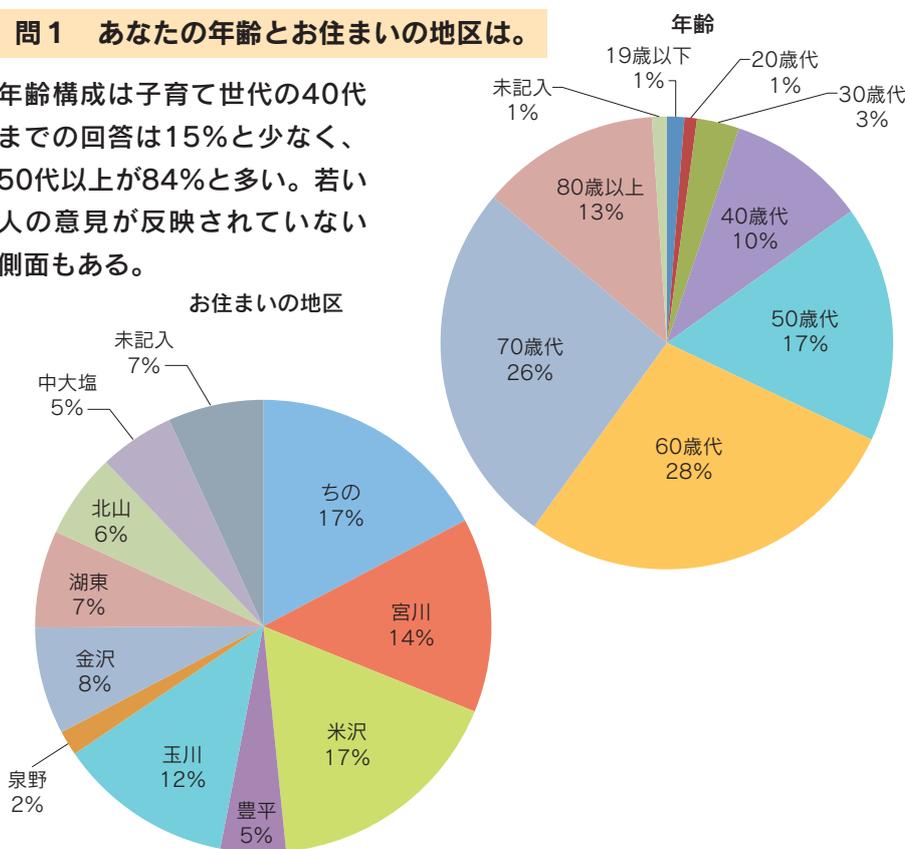
これまで茅野市議会では、市民から信頼される議会を目指して、様々な取組を進めてまいりました。今回は市民の皆さんが市議会の現状やこれまでの取組について、どのように受け止めているか把握し今後の議会活動を活性化するために、アンケート用紙を全戸配布し令和2年9月23日から10月31日までの期間で調査を実施しました。

回収方法は、各コミュニティセンター、ゆいわーく茅野、中央公民館、市役所、ワークラボ八ヶ岳、市営温泉施設にアンケート用紙と回収箱を設置、また郵送、ファックスにて受付と、インターネットからの回答で行いました。回答者は562人でした。

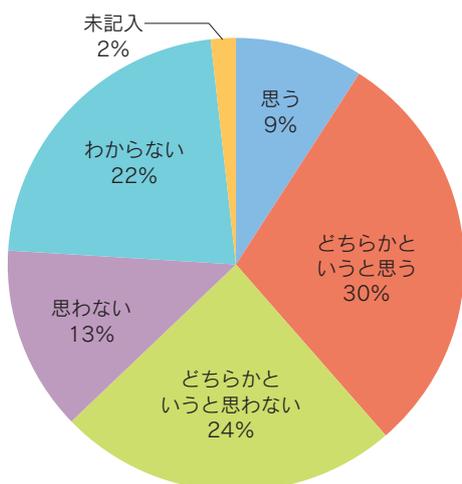
多くの市民の皆さんからご意見ご協力をいただき、ありがとうございました。

問1 あなたの年齢とお住まいの地区は。

年齢構成は子育て世代の40代までの回答は15%と少なく、50代以上が84%と多い。若い人の意見が反映されていない側面もある。



問2 市議会は市民の考えを反映して議論を行っていると思いますか。



市民の考えを反映しているかについて、「どちらかという」とを含めた思う思わないの評価は「思う」39%「思わない」37%と拮抗している。

ちの市議会だより

第36号

2021年2月18日

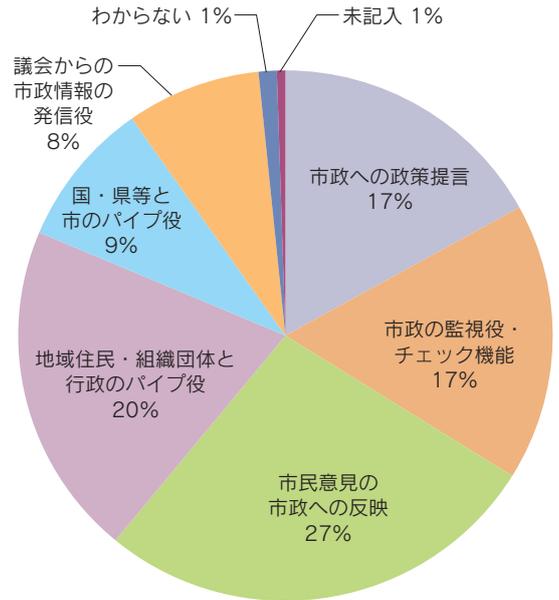
発行／茅野市議会
編集／議会広報部会
〒391-8501
長野県茅野市塚原二丁目6番1号
☎ 0266-72-2101
FAX 0266-73-7936
<https://www.city.chino.lg.jp/>

WEBで検索 茅野市議会 検索

目次	
市議会アンケート	24
委員会の審査、本会議討論	27
陳情議決結果	31
議決結果・賛否一覧	31
一般質問通告一覧	32
意見交換会報告	33
編集室より	35

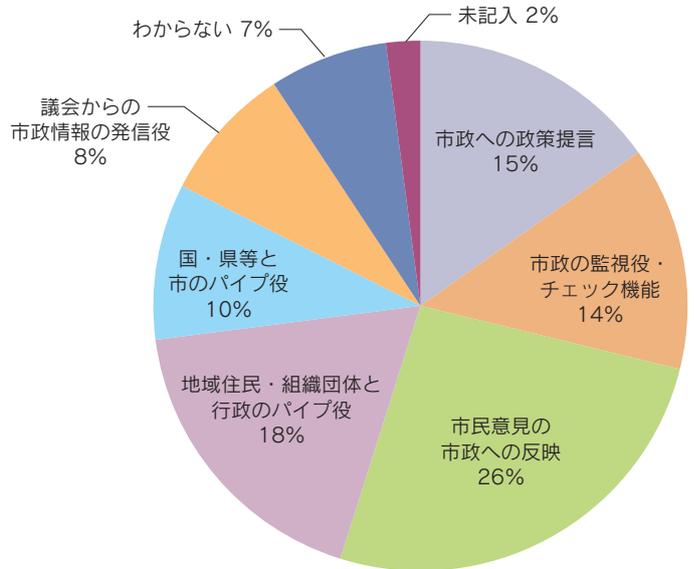
問3 市議会の役割で、期待すること、重要に思うことは。(複数回答あり)

複数回答で議会の役割で期待すること、重要なことに関しては、「市民意見の反映」を求める声が多く、続いて「行政とのパイプ役」「市政への政策提言や市政の監視チェック」を求める声と続いている。

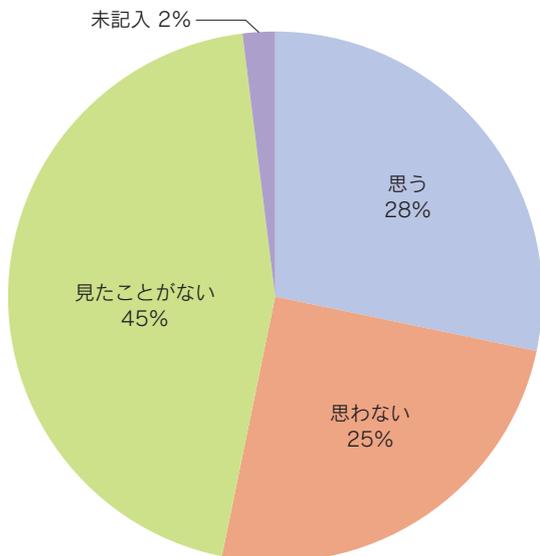


問4 市議会の役割で、不足していることは。(複数回答あり)

議会の役割で不足していることは、問3と同様の項目が同じ順位で上位を占めており、多くの方が求めている議会の役割を十分に果たせていないことが浮き彫りとなった。

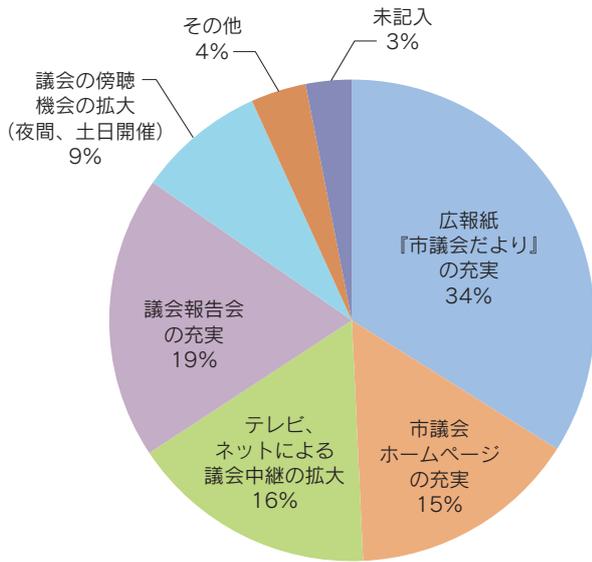


問5 議会だよりなどによる活動内容のお知らせはわかりやすいと思いますか。

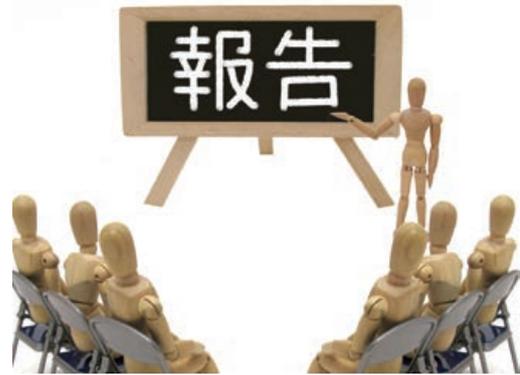


議会だより等の活動内容のお知らせがわかりやすいかについては、思う、思わないが拮抗しているものの、半数に近い45%は見たことがないと回答しており、関心の薄さがうかがわれる。

問6 市議会の議論や活動を、わかりやすくするために必要なことは。（複数回答あり）



議会の議論や活動をわかりやすくするために必要なことは、議会だより、ホームページ、報告会の充実、TVやネットの議会中継の拡大を求める意見が多かった。

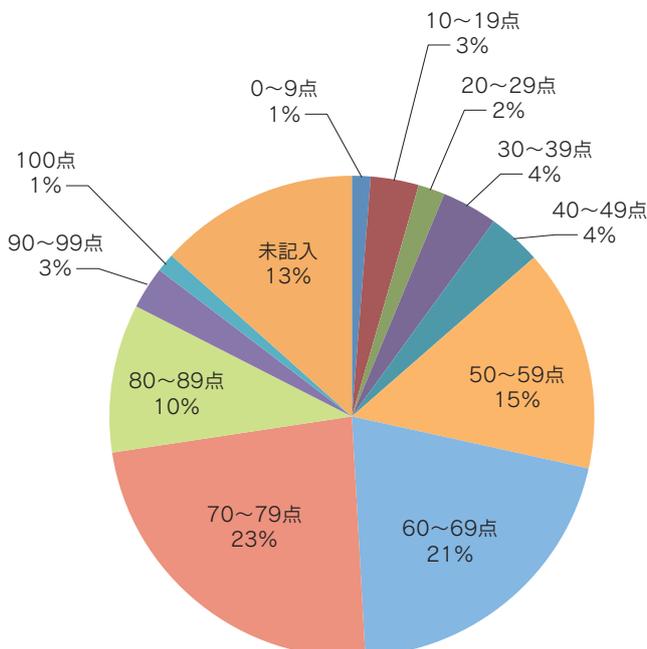


「その他」でいただいた主な意見

- ・議会だよりなどの内容のレベルアップを。読みやすくしてほしい。
- ・Twitter、Instagram、LINEなどSNSの活用。
- ・説明・質疑・討論の内容の向上。
- ・市民と直接対話する場を増やす。
- ・議員を通じての議会の情報発信を。
- ・ビーナチャンネルやインターネットでは限られた人しか知ることができない。



問7 市議会の現状は、100点満点で何点か。



評価点は平均60点

- ・評価点は優良可でいう「可」相当
- ・厳しい意見の反面、議会活性化を望む市民の期待がうかがえる。

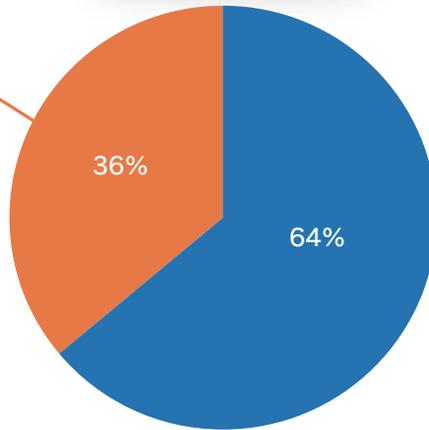


問8 議会に求めるものは何ですか。(自由記載)

総合的意見傾向

批判的、厳しい意見

- ・ 議員の勉強不足。議員の日常活動が不足している。何をしているかわからない。
- ・ 議員一人一人がわが身の問題として種々の問題を解決してほしい。
- ・ 市政などに遠慮、忖度なしで意見の言える体質作り。
- ・ 定数報酬削減。



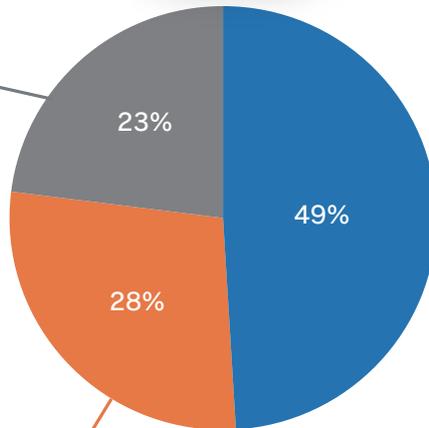
肯定的、建設的意見

- ・ 市民の議会への関心度のアップ。
- ・ 茅野市の情報発信力とうまくコラボできないか。
- ・ 市民と直接対話する場を増やす。
- ・ 住みよいまちへの政策。
- ・ 常に市、市民を見てまわり、改善をお願いしたい。

要件別

市への要望

- ・ 障害者施設を作してほしい。
- ・ 人口減少対策。
- ・ 空き家移住促進。
- ・ 行政区の役員選出困難。
- ・ 介護問題。
- ・ 市民にとって便利なまちづくり。



議会に対する意見

- ・ 市民の意見を聞く…市民の声を市政に反映してほしい。地域住民の少数意見についてもっと丁寧に耳を傾けてほしい。市民と直接対話する場を増やしてほしい。
- ・ 政策提言…議会活動の可視化。議会が何をしているかわからない。市民が興味を持つような議会。無関心な人が多い。

※以上が議会に期待することや重要な点として考えられ、同時に不足していることに反映している。

そのほか、議員の資質向上や、議員全員で市民の政治をしてほしい。といったご意見をいただきました。

議員個人に対する意見

- ・ 個人の偏見で進めないようにしてもらいたい。
- ・ 大きな声を聞くことだけでなく、声に出せない小さな声に耳を傾け、市民と同じ目線で物事を考える姿勢。

今回のアンケート結果を真摯に受け止め、議会力の向上と共に議会活性化につなげてまいりたい。

令和2年12月 定例会のあらまし

茅野市議会12月定例会は、11月30日(月)から12月18日(金)までの会期で開催されました。補正予算や条例など17議案が審議され、いずれも原案のとおり、可決、承認されました。

また、陳情2件が審議され、採択1件、不採択1件となりました。そのほかに委員会提案による意見書案1件が可決され、国などに送付することになりました。

各議案の一覧及び議決結果は、32ページをご覧ください。

委員会における主な 議案の審査

予算決算委員会

委員長 矢島 正恒

議案第72号

令和2年度茅野市一般会計
補正予算(第7号)
について



この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億70

06万2千円を追加し、歳入歳出それぞれ324億5641万4千円とするもの。

主な補正内容

・デジタル化推進事業費では、情報先端技術(AI、RPA)を試験導入するための委託料など1755万8千円の補正増。

・バス交通確保事業費では、バス事業者の事業継続を支援するための補助金1290万円の補正増。
・ふるさと茅野市応援寄附金事業費では、返品等の経費1164万3千円の補正増。

・温泉施設管理運営費及び観光温泉施設管理運営費では、指定管理者に対する休業要請協力支援金が合計で6千万円の補正増。

・市民館費では、市民館空調機器中央監視装置更新の委託料1925万円の補正増。

・9月定例会までに補正予算計上した新型コロナウイルス感染症対策事業費のうち、予算執行の状況などから、5つの事業費で6477万3千円の補正減。

議案第73号

令和2年度茅野市国民健康
保険特別会計補正予算
(第2号)について



この議案は、歳入歳出予算の総

額に、歳入歳出それぞれ4628万円を追加し、歳入歳出それぞれ53億8428万7千円とするもの。県支出金等過年度精算による返還金の補正増。

議案第74号

令和2年度茅野市後期高齢者
医療特別会計補正予算
(第2号)について



この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ306万3千円を追加し、歳入歳出それぞれ8億3565万8千円とするもの。

後期高齢者医療広域連合納付金の補正増。

議案第76号

令和2年度茅野市一般会計
補正予算(第8号)
について



この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3991万8千円を追加し、歳入歳出それぞれ324億9633万2千円とするもの。

国庫支出金を財源として、ひとり親世帯臨時特別給付金を再支給するための事業費の補正増。

総務環境委員会

委員長 望月 克治

議案第61号

辺地に係る総合整備計画
について



この議案は、辺地に係る公共施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第1項の規定により、辺地に係る総合整備計画を定めるためのもの。

「完成後について、地元の方との協働はできているか。」

「平成28年からワークショップを開き、実施設計・実施計画の段階から地元の意見を取り入れて進めている。完成後の管理についても、地元と市と役割分担を話し合いながら検討している。」

「車山展望テラスまで行くには乗れないと思うが山頂まで行く手だては考えているか。」

「ユニバーサルサポートの皆さんと現地におもむいて実証等を行い、方法を探りながら進めていきたい。」

「今回の辺地計画について変更は認められるのか。」

「今事業は、街並み環境整備事業という補助金を使ってお

り、変更等が生じた場合は、変更申請を上げていくことになる。」

問 「辺地債の償還期間は何年か。」

答 「地方債を借りる際は、現物の耐用年数以内となっている。現状は何年にするか決めていない。」

議案第65号
諏訪広域連合規約の一部変更について

この議案は、諏訪広域連合が処理する介護保険制度に係る経費の関係市町村における負担割合を変更するためのもの。

議案第67号
茅野市組織条例の一部を改正する条例について

この議案は、令和3年4月の組織改正に伴い、関係規定を整備するためのもの。

議案第70号
茅野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

この議案は、地方税法施行令の改正に伴い、国民健康保険税の減

額に関する規定を整備するためのもの。

問 「条例改正によつて減免対象者の変化と影響の見込みは。」

答 「対象者は増えると考えているが、大規模な税制改正になつており、影響額や人数を推計することは、4月以降になると見込まれる。税全体の計算システムの改修が済まないとわからない。給与所得、年金所得の方は、影響は考えられない。営業、農業、不動産などの事業所得の方については、基礎控除が10万円増えるので、その分負担が減ると考えている。来年度の税収については、コロナの影響で、かなり所得が落ち込むことが予測され、合わせて、コロナ対策で固定資産税の軽減処置で課税標準を1/2又は0にするという措置もあるので、国保収入についてはかなり減る方向と考えている。国保に関しては、加入世帯も減っているので、それらも加味して国保税を算出する。」



経済建設委員会

委員長 松山 孝志

議案第64号
市道路線の認定について
(ちの本町地籍)

この議案は、道路法の規定により市道路線を認定するもの。ちの本町地籍で宅地造成に伴い新設された道路の認定。



現地視察の様子

問 「認定道路は勾配がきつく、急勾配を下つてきた水が道を越えて、下から2番目の区画に入る心配がある。業者には、どのような指導をしたか。」

答 「道路の端は、想定計算雨量は十分のめる構造となつている。施工条件で、業者が対応することになつている。」

問 「今回の造成地は、長い袋小路になつている。袋小路を認めていない市もあるようだが、茅野市の考えは。」

答 「認定は基準に基づいている。他市では袋小路は引き取らない、開発業者の責任ということになつている。袋小路は、通り抜けできず不便であると思うが、そこで生活する人たちから見ると、通過交通がない閑静な住宅地という面もある。」

陳情6
山岳環境の維持・保全を求める陳情

採択の意見

「鹿の食害と、星を見るにはよい環境がだんだん減ってきているということ、そういう意味では陳情を採択し、行政にも取り組んでもらいたい。」

「市が進める若者に選ばれるまち、関係人口、交流人口の増加、そんなまちづくりの中で、財産である八ヶ岳の自然環境に食害、光害の対策をとる必要があり、現状のガイドライン、条例等の改定を検討してもらいたい。」

「環境維持と保全は、ぎりぎりになつてからでは大変で、今から考えていかなければいけない部分であり、採択。」

「茅野市は八ヶ岳の自然環境が一番の強みであり、それを次世代に送っていくことが大事である。」

福祉教育委員会

委員長 吉田 基之

議案第62号 行政財産の無償貸付について

可決

この議案は、笹原保育園の民営化に伴い、有限会社ネイチャーセンターへ認定こども園用地として土地を無償で貸し付けることについて、議決を求めるもの。

問 「貸付期間が30年の理由と、市との関わりは。」

答 「30年とする理由は、他の私立保育園も30年でやっていることと、ネイチャーセンターから永続的な事業として考えているとの話があり、財務規則に定められている最長期間の30年とした。市との関わりについては、いろんな市の補助金を使ってもらう。また、認定こども園施設設給付で、毎月かかる費用について算定し、負担金の支払をする。さらに園長先生が市の園長会などに出席して、市と連携してやっていただける。」

議案第63号 財産の無償譲渡について

可決

この議案は、笹原保育園の民営化に伴い、有限会社ネイチャーセンターへ、認定こども園用園舎として建物を無償で譲渡することについて、議決を求めるもの。

議案第66号 公の施設の指定管理者の指定について

可決

この議案は、茅野市運動公園国際スケートセンター（ゴルフ練習場）及び茅野市運動公園プールの指定管理者を株式会社パティネレジャーに指定するためのもの。

問 「指定管理でスケートセンターとプールを一括にしたのは、出入口が一緒だからなのか。その方が上手く管理できるからか。さらに一括で契約すると、安くできるということか。」

答 「プールは指定管理になる前から、パティネレジャーに業務委託していた。それが平成28年の指定管理者の公募の際に改めて全部を一緒にした。専門分野のノウハウというのは、突然お願いしても出来るものではない。経費

については、以前プールは警備など別会社が入っていたが、それを指定管理者に一括したことによって経費は削減されている。」

議案第68号 茅野市立小学校及び中学校施設使用料条例の一部を改正する条例について

可決

この議案は、北部中学校柔道室及びミーティング室に係る使用料を定めるためのもの。

議案第69号 茅野市保育所条例の一部を改正する条例について

可決

この議案は、茅野都市計画事業宮川茅野土地区画整理事業地の換地処分に伴い宮川保育園の位置を変更するためと、笹原保育園を民営化することに伴い同保育園を市の保育所から除くためのもの。

議案第71号 茅野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について

可決

この議案は、地方税法の改正に伴い、延滞金の割合の特例に関する規定を整備するためのもの。

陳情5 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書

不採択の意見

不採択

「陳情で上がってきた5つの項目についての根拠、数字が明白ではない。それから言われている内容について、委員として適切な判断が下せるかどうか、その知識がない。それと現場の声という事だが、正式な病院といえる組織を代表するものとして出てきていないということ。それを議会として取り上げることとはできない。一般住民の声とは違う。この陳情5項目については、国へ意見を上げることは、できないと思うので不採択。」

「公立公的病院の統合再編、その見直しとあるが、国から示されたものについて十分検討していくという事であり、それが見直しにつながると思う。しかし、陳情者から話を聞くと撤廃だという言い方だった。また保健所の増設については、増設ではなく、規模、内容の充実、職員の増員を打ち出していくべきだと思う。このままの状態で見直しを出すことはできないので不採択。」

「項目2番、3番のところ、それぞれ私の知り得ている事とは、

違う部分もある。そのままそっくり採択という訳にはいかないので不採択。」

採択の意見

「意見書案、それに付随している資料を見た時に、病院で働くスタッフの生の声、介護職員の生の声、公立病院の再編、統合の説明もあった。もちろん以前から介護スタッフも大変だったが、特に今はコロナ禍で、胸に落ちる。タイトルから至極タイミングとしては沿っており、妥当と思うので採択。」

「項目1から5までの陳情内容を全て詳細にわかるわけではないが、陳情として上がってきた声を、しっかりと考えて意見書を出していく事が必要なのではないかと思うので採択。」

本会議における討論

陳情5

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書



●不採択討論

「陳情趣旨は、理解賛同できるが、陳情の項目は賛同できない。長野

県内の保健所は平成9年に機能強化を図る目的で18保健所が10に削減された。保健所の増設ではなく、現在の地域振興局ごと1保健所体制で緊急時の対応は、職員数を増員し強化していくのが望ましい。」

また、公立公的病院の統合再編では、撤廃を求めるとのことだが、この計画の公表は、地域についての議論を促すためで、強制力はない。この計画を機に地域医療が見返されることが住民の命と健康が守られることにつながっていく。以上のことから意見書の提出は見送るべきと判断し不採択。」

●採択討論

「今陳情は、県下の医療や介護の従事者、障害者運動、自治体を含めた労働者が、アンケートや独自調査の結果等、様々な資料とともに陳情しているもので、それぞれの現場からの悲鳴にも似た声を取り上げて、政府に対して対応を求めるものになっている。医療や介護の現場は、十分な休養を取ることも難しく、感染予防で家族とも会わないでいるとの話も聞く。しかし、一時金の減額など報われない。どの願いも、現在必要なものであるため。」

委員会提案による意見書

地方財政の充実・強化を求める意見書



経済建設委員会提出の意見書1件を可決し、市議会の意思として国会や関係機関に提出しました。

地方自治体は、新型コロナウイルス感染症の世界的蔓延により、戦後最大の危機に直面し、医療・介護、子育て支援策への対応をはじめ大規模災害、緊急対応への課題にも直面しており、大変厳しい財政状況にある。

このような状況から、社会保障をはじめとする地方の財政需要への対応には、さらなる地方財政の充実・強化が求められ、地方一般財源総額の確保、地方交付税の法定率引上げなど5項目について要望するもの。



令和2年12月定例会 陳情 議決結果

番号	表題	趣旨	提出者	議決結果	
				委員会	本会議
陳情5	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	国民のいのちと健康、暮らしを守るため、医療・介護・福祉に十分な財源確保を行うこと、公立公的病院の統合再編や地域医療構想を見直すこと、医師等を大幅に増員すること、公衆衛生行政の拡充を図ること、社会保障に関する国民負担軽減を図ることなどを求め、国に意見書を提出することを求めるもの。	長野県医療労働組合連合会ほか7団体	不採択	不採択
陳情6	山岳環境の維持・保全を求める陳情	八ヶ岳の高山植物群落の踏み荒らしや不適切利用、食害などからの被害防止・保護のための対策の実施と、山小屋等の観光商品でもある星降る中部高地の空が未来へ継続するための環境維持・保全対策の実施を求めるもの。	八ヶ岳観光協会	採択	採択

12月定例会の議決結果と各議員の賛否一覧及び報告

付託委員会 総…総務環境 経…経済建設 福…福祉教育 予…予算決算
○…賛成 ●…反対 ※議長は採決には加わりません。

番 号	件 名	付託 委員会	議決 結果	両 角 実 晃	木 村 か ほ り	吉 田 基 之	竹 内 巧	伊 藤 正 博	机 博 文	東 城 源	木 村 明 美	小 尾 一 郎	矢 島 正 恒	松 山 孝 志	長 田 近 夫	伊 藤 正 陽	伊 藤 玲 子	樋 口 敏 之	望 月 克 治	伊 藤 勝	
75	茅野市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	令和2年度茅野市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61	辺地に係る総合整備計画について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	行政財産の無償貸付について	福	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
63	財産の無償譲渡について	福	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	市道路線の認定について(ちの本町地籍)	経	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	諏訪広域連合規約の一部変更について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	公の施設の指定管理者の指定について	福	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	茅野市組織条例の一部を改正する条例について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	茅野市立小学校及び中学校施設使用料条例の一部を改正する条例について	福	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
69	茅野市保育所条例の一部を改正する条例について	福	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	茅野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
71	茅野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	福	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	令和2年度茅野市一般会計補正予算(第7号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	令和2年度茅野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	令和2年度茅野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
76	令和2年度茅野市一般会計補正予算(第8号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	福	不採択	●	○	●	●	○	●	●	○	●	●	○	●	○	○	●	○	○	○
6	山岳環境の維持・保全を求める陳情	経	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	意見書案の提出について(地方財政の充実・強化を求める)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	専決処分の報告について																				

議決日は、12月18日の議会最終日(但し、議案第75、60号は、11月30日の開会日に即決)

茅野市の課題を問う!

茅野市ホームページから一般質問の録画映像がご覧いただけます。また、同ホームページの『会議録検索システム』より会議録の閲覧ができますので、ご利用ください。

12月定例会一般質問通告一覧

	件名	要旨
矢島正恒	1 大災害における避難所の開設・運営と地域防災力の向上について	(1) 多様な避難所の確保と感染症等への柔軟な対応について (2) 避難所における消耗品や備品及び通信環境等の整備について (3) 自主防災組織における地域防災力の一層の向上について
	2 新年度予算編成の取組状況と目指すまちづくりについて	(1) 予算編成に伴う事業の選択と集中について (2) 目指すまちづくりのために取り組む為の方策について (3) 今後の財政運営と計画行政の推進について
伊藤勝	3 圃場整備地における農業用設備等の不具合箇所の対策について	(1) 不具合箇所の状況把握について (2) 今後どのような対策を考えているか
	4 新規就農者（次世代人材投資支援事業）について	(1) 新規就農者の現状について (2) 有機農法者の把握と支援策の考えについて (3) 平成30年12月の市長答弁のまちづくりの一環としての有機農法の考え方について
伊藤玲子	5 遊休農地・耕作放棄地の活用について	(1) 遊休農地・耕作放棄地の現状について (2) 遊休農地・耕作放棄地が増大している要因について (3) 市民農園への更なる活用について (4) ブドウ栽培、サツマイモ栽培、葉草、ブルーベリーなど新しい品目への取組について (5) 滞在型の市民農園への取組について (6) 推進体制の強化について
	6 全国で危惧されている2021年度出生数大幅減に関する、当市の現状と取組について	(1) コロナ禍における、妊娠届けの件数について (2) 例年と異なる状況と危惧される事例について (3) 不安解消への取組や支援策について
小尾一郎	7 区と市と自主防災組織の関係について	(1) 区と市の関係について (2) 区と自主防災組織の関係について (3) 市と自主防災組織の関係について
樋口敏之	8 移住促進の取組について	(1) 「農ある暮らし」の取組と今後の展開について (2) 空き家活用の現状、課題、支援策について
	9 国宝「土偶」（縄文のビーナス）が出土した棚畑遺跡の整備について	(1) 縄文のビーナス出土場所の整備について (2) PRの考え方について
竹内巧	10 地球温暖化対策への取組について	(1) 地球温暖化対策の進捗状況について (2) 地球温暖化対策を進めるうえでの課題について (3) 「ゼロカーボンシティ宣言」に対する考え方について
	11 空き家の適正管理に向けて	(1) 有効活用可能な空き家に対する処理手順の作成状況について (2) 空き家の管理体制について (3) 民間と連携した管理体制の構築について
伊藤正博	12 大規模開発事業について	(1) 申請条件について (2) 手続きについて (3) 持続可能な開発への対応について
	13 地域特有の文化資源の活用について	(1) 地域にある文化資源の把握について (2) 文化資源の活用について
吉田基之	14 歳入を増やす施策について	(1) 歳入を増やすための基本的な考え方や具体的な方針について (2) 国家戦略的補助金の獲得について (3) 広告収入を増やす施策について (4) ふるさと納税について
松山孝志	15 不登校問題と主任児童委員の関わりについて	(1) 茅野市における不登校の実態について (2) 不登校となる理由について (3) 不登校への教育委員会としての対応について (4) 主任児童委員からの情報連絡への対応について
	16 地域福祉活動の担い手について	(1) 地区社協の再構築の状況について (2) 地域福祉における担い手の課題について

	件名	要旨
木村明美	17 茅野市におけるマイナンバーカードの普及促進について	(1) 茅野市におけるマイナンバーカードの普及状況について (2) マイナンバーカードでの特別定額給付金の交付結果について (3) マイナポイントの普及促進について (4) マイナンバーカードと連携できる仕組み作りについて
	18 縄文プロジェクトの推進について	(1) 第5次総合計画における縄文プロジェクトの取組について (2) 「縄文ドキドキ総選挙」の結果を受けて、更なる縄文の普及について
両角実晃	19 観光振興について	(1) 「観光による地域づくり」の考え方について (2) 解散前の茅野市観光協会の考える、4エリアの特徴ある構想はどの様に引継がれているか (3) ちの観光まちづくり推進機構と連携した観光によるまちづくりについて
机博文	20 水田農業における今後の施策について	(1) 主食用米の生産抑制への対応について (2) 経営所得安定対策等交付金の対象作物である「そば」の今後の展開について (3) 転作作物における今後の取組と担い手対応について (4) 荒廃農地対策について
	21 コロナ禍における地域活動について	(1) 地区コミュニティ運営協議会の活動について (2) 公民館活動について
伊藤正陽	22 コロナ禍における市内の宿泊業、製造業、飲食業、小売業の現状とそれに対する市の経済対策について	(1) コロナ禍における市内の宿泊業、製造業、飲食業、小売業の現状について (2) 茅野市の経済対策について
	23 新地域公共交通システムの「実証運行」について	(1) 通学バスの実証実験のねらい(目的)について (2) 通学バスの数値目標について (3) 通学バスの目標達成のための手だてについて (4) 乗合オンデマンドタクシーの「実証運行」の料金設定について (5) 乗合オンデマンドタクシーの実証実験のねらい(目的)について (6) 乗合オンデマンドタクシーの数値目標について (7) 乗合オンデマンドタクシーの目標達成のための手だてについて (8) 「実証運行の見直し」について
東城源	24 茅野市公共施設再編計画(案)のスポーツ施設について	(1) 近隣市町村との連携は (2) 陸上競技場としての機能維持とはどういったものか
	25 ふるさと納税で茅野市は元気になっていますか	(1) ふるさと納税の仕組みは (2) ふるさと納税による増収と減収の推移は (3) 茅野市の魅力がアピールできているか (4) 今後の取組の意気込みは
木村かほり	26 重度障がい者の居場所への対策について	(1) 生活介護の事業所、地域活動支援センターの利用の現状について (2) 重度障がい者と家族のニーズへの対応について (3) 重度障がい者の受入体制の拡充について (4) 障がい者の暮らしを考える場について
	27 コロナ禍における学校の対応について	(1) 休校、学級閉鎖時のオンラインを含む対応の準備について (2) 保護者やこどもの意見を反映した協議の現状について (3) コロナ禍における登校不安への対応について
望月克治	28 国民健康保険の令和3年度の見直しについて	(1) コロナ禍での受診控えの状況は把握していますか (2) 医療費の状況は例年と比較してどうなっていますか (3) 受診控えで市民の健康への影響は出ていませんか (4) 来年度の保険税への影響は考えられますか
	29 年末年始休業中の市役所の相談体制について	(1) コロナ禍での長期休庁中の相談体制は検討されていますか (2) 働き方改革がすすめられる中、職員の年末年始の休みは十分確保する体制は取れますか
	30 福祉施設や医療機関の従事者への定期的なPCR検査について	(1) 福祉施設等の従事者のPCR検査はできていますか (2) 医療機関の従事者のPCR検査はできていますか (3) 厚労省の11月19日付事務連絡の「高齢者施設等への重点的な検査の徹底」の要請への対応は検討されていますか

真相深入り! 議員トーク(議会報告・意見交換会)を開催しました

市議会では、市民の皆さんから意見・要望を聞かせていただき、政策立案に結び付けること、市民の皆さんに身近で開かれた議会活動を目的に、令和2年10月21日ゆいわーく茅野にて、議会報告・意見交換会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策で予約制にて人数を制限した中での開催ではありましたが、22人の参加をいただき、茅野市の大きな事業について、3つのテーマに分かれて自由な意見を出していただきました。いただいた意見の一部を紹介します。

◎西口駅前リニューアル

- ・この事業の必要性について疑問がある。
- ・新しいものを作っても時間を経っていくと廃墟のようになってしまう。箱物ではなく広場を作ったらどうか。行政、若者、TMO、議員などが協議していったらどうか。まさにパートナーシップのまちづくりが重要ではないか。

◎公共交通

- ・実証運行について、高齢者はスマホを使えるのか。乗合が成立しなければタクシーと変わらないと思う。
- ・高校生の送迎は負担が大きいので是非とも本格運行につなげてほしい。



◎学校教育・福祉

- ・プライバシーの観点から地域との関わりが薄くなっている中、コロナ禍でさらに薄くなっていることが心配。
- ・障がいのある方は情報が受け取りづらい面がある。
- ・介護施設の人手不足の解消を支援してほしい。
- ・保育士さんの労働と賃金のバランスを充実してほしい。

本来ならば年2回開催予定でしたがコロナ禍のため令和2年3月は中止になり、今回の開催となりました。新しい生活様式となり戸惑いと不安で、行政・議員に対する要望も多く、これからも市民の皆さんの心の声を聞き逃すことなく、議員として取り組むことが活動の根本だと捉えています。

このほか、皆さまからいただいた意見は、市議会ホームページに掲載しています。

編集室より

2021年も、はや、2か月が経とうとしています。まだまだ、コロナ禍の現在です。閉じこもり気味の生活を余儀なくされている方々も多いのではないのでしょうか。市民の皆さまが、屈託ない笑顔で暮らせる日が、一刻も早く戻ることを願っております。

今回の市議会だよりは、昨年10月に行った市民アンケートを特集しました。多くの皆様から頂いた貴重なご意見やご要望です。今後の議会活動に活かせるよう、大切に使用させていただきます。

本年が市民の皆さまにとってより良き年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

議会広報部会
伊藤 玲子



次回5月発行37号から、ちの市議会だよりは、単独冊子になります。